

社会医学系専門医協会 ニュースレター2026 年夏号 コンテンツ

- 「第 31 回日本災害医学会総会・学術集会」のご報告
- 「第 1 回社会医学系専門医研修オンライン交流ワークショップ」開催報告
- 「第 46 回医療情報学連合大会(第 27 回日本医療情報学会学術大会)」のご案内
- 「第 64 回日本医療・病院管理学会学術総会」のご案内
- 「第 74 回日本職業・災害医学会学術大会」のご案内
- 「第 41 回日本国際保健医療学会学術大会」のご案内
- 社会医学系専門医制度 講習会情報
- 事務局からのお知らせ
- 編集後記

学会開催のご報告

第 31 回日本災害医学会総会・学術集会開催のご報告

新潟大学大学院医歯保健学研究科
災害医学・医療人育成分野 特任教授
高橋 昌

令和 8 年 3 月 19 日から 21 日までの 3 日間、新潟市・朱鷺メッセにおいて、第 31 回日本災害医学会総会・学術集会を開催いたしました。本学術集会には、国内外から 3,000 名を超える医療、行政、消防、防災、教育、研究など多職種・多機関の皆様にご参加いただき、災害医療の実践、教育、研究、制度設計について活発な討議が行われました。

今回のテーマは「災害を科学する—経験を科学に 新潟&熊本から発信」といたしました。災害対応は、これまで多くの現場経験と献身によって支えられてきましたが、そこで得られた教訓を経験談にとどめず、検証し、共有し、次の実践に活かす「科学」として発展させていくことが重要です。新潟は、新潟地震、中越地震、中越沖地震、豪雪、水害、感染症対応など多様な災害と向き合ってきた地域であり、熊本地震から 10 年を迎える熊本大学とともに、災害医学の未来を考える機会となりました。

本学術集会では、能登半島地震をはじめとする近年の災害対応、今後予測される大規模災害への備え、次世代の災害医療人材育成、デジタル技術や生成 AI の活用、PHR の災害時活用など、社会医学とも深く関わる幅広い課題を取り上げました。また、避難所環境と人道支援の国際基準で

あるスフィア基準、災害時の死者対応を担う DMORT、北陸地方整備局の災害対応、警備会社における BCP など、医療の枠を越えたテーマも議論しました。

さらに、会期中 3 日間にわたり Web 上で質疑・討論ができるポスターセッション、グラフィックレコーディングによる議論の可視化、新潟・熊本震災アーカイブス展示など、「学会を科学する」新しい試みにも挑戦しました。会場では新潟らしいおもてなしにも努め、会期後のアンケートでは「新潟の街が好きになった」との大変ありがたいお声も数多く頂戴しました。

本学術集会を通じ、災害医学は臨床医学のみならず、公衆衛生、行政、地域医療、教育、防災が交差する総合的な実践科学であることを改めて実感いたしました。今後も、経験を科学に変え、科学を实践に結びつけ、次世代へ継承していく取り組みを、日本災害医学会の皆様とともに進めてまいります。ご参加、ご支援くださいましたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。



第1回 社会医学系専門医研修オンライン交流ワークショップの開催報告

社会医学系専門医協会 幹事 岩澤聡子(防衛医科大学公衆衛生学)

高橋礼子(愛知医科大学災害医療研究センター)

阿部計大(北海道大学医療政策評価学)

平本恵子(広島県西部厚生環境事務所・保健所)

2026年6月13日(土)、当協会初となる「社会医学系専門医研修 オンライン交流ワークショップ」を開催いたしました。これは、行政・産業・医療の3分野の社会医学系専攻医・専門医・指導医がオンラインで一堂に集うことで、分野や地域、肩書を超え、課題や指導の工夫を共有し、重層的なつながりによる学びの場を構築することを目的とするものです。開催当日は、事前申込132名・当日参加107名と大変多くの方にご参加いただき、アンケート回収率は80.4%(86件)に達するなど、大盛況のイベントとなりました。

■第1部:講演パート

当日は、まず初めに専門医試験合格者の先生から専門医取得までの道のりを、次に指導医の先生から研修プログラムにおける指導・支援の実際についてご講演いただきました。

1. 専門医から:「合格者の経験から学ぶ専門医取得までの実際」

- 赤星 昂己 先生(日本災害医学会 / DMAT事務局 国際対策課長・厚生労働省医政局参与)
- 城間 紀之 先生(日本公衆衛生学会 / 広島市役所健康福祉局保健部 専門員)

2. 指導医から:「研修プログラムにおける指導・支援の実際」

- 神田 秀幸 先生(岡山県社会医学系専門医研修連携プログラム / 岡山大学 公衆衛生学分野 教授)

異なる職場・背景での研修の実際や、行政・産業・医療の分野における具体的な指導体制など、参加者の「いま」に直結する様々な知見が共有されました。講演後のアンケート評価でも、3講演とも5段階評価で平均4.0前後と非常に高い評価をいただきました。



赤星 昂己 先生

DMAT事務局 国際対策課長



城間 紀之 先生

広島市役所健康福祉局 専門員



神田 秀幸 先生

岡山大学 公衆衛生学分野 教授

■第2部:グループディスカッション

ワークショップ後半は、「専攻医・修了者・専門医」と「指導医」に分かれ、小グループでの意見交換を行いました。

● 専攻医・修了者・専門医グループ:

- 研修手帳・レポート作成のコツや e-learning の視聴など、具体的な試験対策について参加者同士が共有しました。
- 「同じ境遇の仲間が身近に少ない中、全国の近い立場の先生とつながれて心強かった」「横のつながりの重要性を再認識した」といった声が多数寄せられました。

● 指導医グループ:

- 他施設や遠隔地での指導実例、多様なプログラムでの工夫について情報交換が行われ、指導医のアイデンティティを考える機会になりました。
- 自施設以外での指導の実際を知ることにより、より具体的な指導方法や工夫点も共有したいというニーズが明確になりました。

■アンケート結果と今後の展望

参加後の全体満足度は平均 4.08 (5 段階評価で 4~5 の満足評価が 76.7%) となり、参加前の期待度 (平均 3.79) を大きく上回りました。自由記載では、「今後もぜひ継続してほしい」「オンラインコミュニティなどの継続的なつながりの場がほしい」という声が最も多く寄せられました。本ワークショップの成果と皆様からのフィードバック(ディスカッション時間の確保やテーマの具体化など)を踏まえ、協会では今後も領域や所属(大学・行政・医療機関・企業等)を超えた、「多様性豊かな学び」と「横のつながり」を創出できる取り組みを行なってまいります。

ご参加いただきました皆様、ならびに開催にあたりご協力いただきました先生方に、この場を借りて心より御礼申し上げます。

一般社団法人 社会医学系専門医協会 主催

社会医学系専門医研修 専攻医・専門医・指導医

オンライン交流 ワークショップ

2026
6/13 SAT
13:30 > 15:30

社会医学系専門医に登録している行政・産業・医療の各分野の専攻医・専門医・指導医が、研修に関する情報や経験を共有する、初めてのワークショップです。専門医取得までの研修の進め方や指導の要点を、3分野で共に学びます。

Web開催・参加費無料

社会医学系専門医取得に向けて、
理想の研修をつくろう。

1. 合格者の経験から学ぶ専門医取得までの実際
・ 赤星 昭己先生 日本災害医学会
・ 城間 紀之先生 日本公衆衛生学会
2. 研修プログラムにおける指導・支援の実際
・ 岡山県社会医学系専門医研修連携プログラム 神田 秀幸先生
3. グループディスカッション
・ 合格者の経験から学ぶ専門医取得までの過程
・ 指導者から学ぶ専門医取得支援のコツ
4. 各グループ報告・質疑応答
5. 事務局よりご連絡

*終了後、希望者との30分程度の個別相談会を実施します

対象 社会医学系専攻医・専門医・指導医
(行政・地域/産業・環境/医療)

参加費 無料

単位 専門医・指導医は K-2 単位 (選択受講科目)

方法 オンライン (Zoom)

申込み 定員 100人
締切 5月31日 (日)
参加申込はこちら▶

問合せ 一般社団法人 社会医学系専門医協会
オンライン交流ワークショップ担当
(亀田・若澤・高橋・阿部・平本)
bphsm.youth@gmail.com

<開催案内>

第46回医療情報学連合大会(第27回日本医療情報学会学術大会)

会期: 2026年11月12日(木)~11月15日(日)

会場: 札幌コンベンションセンター(北海道札幌市白石区)

大会テーマ: 健康情報の適切・適時・容易な共有を

大会長: 渡邊直(医療情報システム開発センター)

大会ホームページ: <https://www.jcmi46.org/>

大会事務局: E-mail:JCMI2026(at)medis.or.jp (スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)

運営事務局: 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン内

〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 12F

E-mail:jcmi46(at)jtbcom.co.jp

※参加登録: 2026年9月1日(火)より事前申し込み開始予定



第46回
医療情報学連合大会
第27回日本医療情報学会学術大会

健康情報の
適切・適時・容易な共有を

2026
11/12(木)~15(日) <https://www.jcmi46.org/>

会場: 札幌コンベンションセンター
(札幌市白石区東札幌)

大会長: 渡邊 直
医療情報システム開発センター

プログラム
委員長: 土井 俊祐 (千葉大学)
実行
委員長: 紫藤 秀文 (東京医科大学)

総務
委員長: 谷川 琢海 (北海道大学)
事務局長: 佐瀬 雄治 (北海道情報大学)

大会事務局: mail:jcmi2026@medis.or.jp 運営事務局: 株式会社JTBコミュニケーションデザイン内
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12F
mail:jcmi46@jtbcom.co.jp

第64回日本医療・病院管理学会学術総会

会期:2026年10月24日(土)・25日(日)

会場:自治医科大学 栃木県下野市薬師寺 3311-1

テーマ:2040年に向けた医療の再構築-地域・現場・政策の交点で-
 地域医療や介護の持続可能性を支える制度とマネジメントの展望

学会長:小池 創一 (自治医科大学 地域医療学センター 医療政策・管理学部門 教授)

ホームページ:<https://64jsha.mq-con.jp/>

学術総会事務局:自治医科大学 地域医療学センター 医療政策・管理学部門内

E-mail: [jsha64th\(at\)jichi.ac.jp](mailto:jsha64th(at)jichi.ac.jp) (スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)

運営事務局:メディカルクオール株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 9 階

Tel: 03-6369-8715 Fax: 03-6369-8702 E-mail: [64jsha\(at\)m-qol.co.jp](mailto:64jsha(at)m-qol.co.jp)

参加のご案内

第64回日本医療・病院管理学会学術総会

2040年に向けた医療の再構築 — 地域・現場・政策の交点で —

開催概要

会期 2026年10月24日(土)～25日(日)

会場 自治医科大学教育研究棟
栃木県下野市薬師寺3311-1

学術総会長 小池 創一
(自治医科大学地域医療学センター 医療政策・管理学部門 教授)

本学術集会の特徴

- 1 全国から病院経営に熱心な病院経営層、医療政策・病院管理学の研究者、将来を担う若手研究者・大学院生・医学部生が集う歴史ある学術大会
- 2 医療・病院管理学に關し、日頃の研究成果の発表の場であるとともに、最新の知見に關する情報収集や、ネットワークの拡大のためのまたとない機会

魅力的な主要プログラム群 (医療政策・経営課題に直結するセッションが充実)

本総会では、2040年を見据えた日本の医療提供体制の未来像、現場イノベーションを網羅する最前線のプログラムを展開。全国から有力な病院経営幹部層、病院管理学・医療政策学領域の気鋭の研究者たちが多く集まります。

特別講演
岐路に立つ日本の医療：大学病院の果たすべき役割と課題
永井 良三氏
(自治医科大学 学長)

特別講演
バンデックの教訓を2040年の医療再構築へ：強靱な地域医療システムの確立
尾身 茂氏
(結核予防会 理事長)

全日本病院協会共催企画
持続可能な医療提供体制に向けて～全日本病院協会との共同検討～

プログラム委員会企画
「令和8年度診療報酬改定」が目指すところ—医療提供体制の持続可能性をどう支えるか—
林 修一郎氏
(厚生労働省 保険局 医療課長)

各種委員会企画
経営イノベーション委員会：AI・DXの推進と経営イノベーション
データ活用社会実装委員会：医療機関機能の検討に向けたオープンデータの活用：今後への期待
研究倫理委員会：AIを研究に用いる上での倫理的課題
事業委員会：新たな地域医療圏型に向けて
病院経営強化委員会：地域医療圏型に寄り添う包括期病棟の役割を検証する

その他企画多数

来場者が満足できる充実したプログラム群
(一部プログラムについてはオンデマンド配信を予定)
(社会医学系専門医制度 単位取得対象プログラムを多数ご用意(申請予定))

学術総会HPはこちら

<https://64jsha.mq-con.jp/>

※掲載内容は7/8現在。今後、変更・追加もございます。最新プログラムはHPでご確認ください。

参加費

	会員	非会員	学生 (除大学院生)	連携企画学会等
事前参加登録期間 6月1日(月)～10月1日(金)	¥12,000	¥15,000	¥3,000	¥12,000
通常参加登録期間 10月2日(金)～1月31日(日)	¥18,000	¥18,000	¥4,000	¥18,000

お問い合わせ先

第64回日本医療・病院管理学会学術総会 運営事務局 (メディカルクオール株式会社 内)
 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋9F
 TEL: 03-6369-8715 | E-mail: 64jsha@m-qol.co.jp

第74回日本職業・災害医学会学術大会

会期: 2026年12月3日(木)～5日(土)

会場: 仙台国際センター展示棟(宮城県仙台市)

テーマ: 地域の未来は決定づけられているものではない

学会長: 伊藤 弘人 (東北医科薬科大学医学部 医療管理学教室 教授)

ホームページ: <https://www.tohoku-kyoritz.jp/jsomt2026/index.html>

運営事務局: 株式会社東北共立

〒982-0001 宮城県仙台市太白区八本松 2-10-11

TEL:022-246-2591 FAX:022-399-7749

E-mail: jsomt74@tohoku-kyoritz.co.jp (スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)

※なお、下記サイトも併せてご参照いただけますと幸いです。

<https://www.tohoku-kyoritz.jp/jsomt2026/outline/index.html>



第41回日本国際保健医療学会学術大会（「グローバルヘルス合同大会2026」として実施）

会期: 2026年11月27日(金)～29日(日)

会場: 大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)

テーマ: 分かち合う価値 ～ 持続可能な地球の未来へ

大会長: 深井 稔博(深井保健科学研究所・所長)

副大会長: 小川 祐司(新潟大学歯学部予防歯科学・教授)

ホームページ: <https://pco-prime.com/gh2026/>

運営事務局: 株式会社プライムインターナショナル内

電話: 03-6277-0117 メール: gh2026@pco-prime.com

(スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)



Joint Congress on Global Health 2026

グローバルヘルス 合同大会 2026

分かち合う価値

持続可能な地球の未来へ

2026年
11.27(金)
～29(日)

会場
大宮ソニックシティ
(埼玉県さいたま市)

第67回 日本熱帯医学会大会
第41回 日本国際保健医療学会学術大会
第30回 日本産科婦人科学会学術集会
第11回 国際臨床医学会学術集会

大会長 春木 宏介
大会長 深井 稔博
副大会長 小川 祐司
大会長 関 雅文
大会長 飯塚 陽子

東京医科大学
深井保健科学研究所
新潟大学歯学部
埼玉医科大学国際医療センター
東京大学医学部附属病院
国際医療センター長

<https://www.pco-prime.com/gh2026/>
運営事務局: 株式会社プライムインターナショナル
☎ 03-6277-0117 ✉ gh2026@pco-prime.com

<社会医学系専門医制度 講習会情報>

社会医学系専門医に関する説明会や講習会の予定をご案内いたします。お申し込み等の詳細につきましては、下記ホームページをご参照ください。

一般社団法人 社会医学系専門医協会 HP <http://shakai-senmon-i.umin.jp/seminar/>

開催予定の講習会

(スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)

【2027年6月】

学 会 名	第 66 回日本消化器がん検診学会総会
タ イ ト ル	教育講演・社会医学系セミナー 検診・健診データを用いた臨床研究のみちしるべ
日 時	2027年6月26日(土)11:00~12:00
場 所	パシフィコ横浜 会議センター
問合せ先	info(at)jsgccs.or.jp
単 位 数	共通講習【医療倫理(臨床倫理、研究倫理、生命倫理)】K-1 単位

【2026年11月】

学 会 名	厚生労働省 関西空港検疫所
タ イ ト ル	関西国際空港検疫感染症措置訓練
日 時	2026年11月26日(木)13:15~16:30
場 所	関西空港検疫所(CIQ 合同庁舎 4 階会議室)
問合せ先	kankuukenekisho-soumuka(at)mhlw.go.jp
単 位 数	共通講習【感染対策】K-2 単位



学 会 名	日本産業衛生学会
タ イ ト ル	第 36 回日本産業衛生学会全国協議会 社会医学系専門医指導医講習会
日 時	2026 年 11 月 7 日(土)13:00~14:00
場 所	倉敷市芸文館 別館 2F 202 会議室
問合せ先	sanei-kyogikai2026(at)kwcs.jp
単 位 数	指導医講習 1 単位

学 会 名	第 36 回日本産業衛生学会全国協議会
タ イ ト ル	社会医学系専門医制度 必修プログラム共通講習 1(医療安全)
日 時	2026 年 11 月 5 日(木)9:30~10:30
場 所	倉敷市芸文館
問合せ先	sanei-kyogikai2026(at)kwcs.jp
単 位 数	共通講習【医療安全】K-1 単位

学 会 名	第 36 回日本産業衛生学会全国協議会
タ イ ト ル	社会医学系専門医制度 必修プログラム共通講習 2(感染症)
日 時	2026 年 11 月 5 日(木)10:30~11:30
場 所	倉敷市芸文館
問合せ先	sanei-kyogikai2026(at)kwcs.jp
単 位 数	共通講習【感染対策】K-1 単位

学 会 名	第 36 回日本産業衛生学会全国協議会
タ イ ト ル	社会医学系専門医制度 必修プログラム共通講習 3(医療倫理)
日 時	2026 年 11 月 5 日(木)11:30~12:30
場 所	倉敷市芸文館
問合せ先	sanei-kyogikai2026(at)kwcs.jp
単 位 数	共通講習【医療倫理(臨床倫理、研究倫理、生命倫理)】K-1 単位

【2026 年 9 月】

学 会 名	全国保健所長会
タ イ ト ル	令和 8 年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医講習会」(東北ブロック)
日 時	2026 年 9 月 11 日(金)15:15~16:15
場 所	山形市保健所 視聴覚室
問合せ先	shochokai(at)jpha.or.jp
単 位 数	指導医講習 1 単位

学 会 名	全国保健所長会
タ イ ト ル	令和 8 年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医講習会」(九州ブロック)
日 時	2026 年 9 月 3 日(木)11:30~12:30
場 所	熊本市国際交流会館 4 階 第 3 会議室
問合せ先	shochokai(at)jpha.or.jp
単 位 数	指導医講習 1 単位

<社会医学系専門医協会事務局からのお知らせ>

【登録情報の変更、請求書再送、領収書発行のご依頼について】

所属先のご異動・お住いのお引越し・メールアドレスの変更等がございましたら、会員マイページよりご変更ください。

下記 URL 上部「会員マイページログイン」のバナーより会員専用ページにアクセスいただくことが可能です。

<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/memberpage/>

会員専用ページへのログインにはログイン ID(会員番号)/パスワードが必要となります。

パスワードがご不明な場合は、「パスワード問い合わせ」からお問合せください。

ログイン ID(会員番号)は、年間登録料の請求書摘要欄に記載がございます。

上記ご不明な場合は、下記の要領にて協会事務局(jbphsm@asas-mail.jp)までご連絡ください。

件名:社会医学系専門医協会:ログイン ID 照会(会員ページログインのため)

①氏名

②ご所属先

③生年月日(19XX/●●/△△)

年間登録料領収書の発行をご希望の際は下記記載事項をご記載の上、ご自身にてご作成の上、「切手貼付の返信用封筒」を同封の上、事務局までお送りください。

押印の上、ご返送いたします。

【記載事項】

- ・会員様のお名前
- ・会員番号
- ・お支払いいただいた金額
- ・何年度分の年会費

※年間登録料につきましては不課税となっております。

※請求書: お送りしております払込票付請求書とは別の請求書(所定のもの、口座記載のもの、公印押印済のもの等)が必要な場合は上記内容をご記載の上、ご依頼ください。

【変更届送付先・請求書、領収書発行依頼先】

社会医学系専門医協会 事務局

E-mail : [jbphsm\(at\)asas-mail.jp](mailto:jbphsm(at)asas-mail.jp) (スパムメール防止のため、(at)を@マークにしてください。)

FAX : 03-5981-6012

<編集後記>

今号の発行にあたり、2026年7月28日に熊本県で発生し、その後も相次ぐ地震、そして8月13日に千葉県を襲った記録的な大雨により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。自然災害は、生命や暮らしだけでなく、地域の医療・保健・福祉の基盤にも大きな影響を及ぼします。こうした状況において、地域の健康課題を把握し、多職種・多機関をつなぎ、科学的知見に基づいて備えと対応を支えることは、社会医学系専門医の重要な役割です。私たちは、刻々と変化する社会や現場の状況を的確に捉え、柔軟かつ迅速に行動できる専門医集団でありたいと考えています。本ニュースレターが、地域や所属を越えて経験と知恵を共有し、次の実践へつながる一助となれば幸いです。

(業務執行理事 吉村健佑)